

2020年10月29日

各位

上場会社	菊水電子工業株式会社
代表者	代表取締役社長 小林 一夫
(コード番号)	6912)
問合せ責任者	常務取締役管理本部長 齋藤 士郎
(TEL)	045-482-6912)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月14日に公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想について

2021年3月期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予測 (B)	7,500	100	130	90	10.86
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	9,072	654	660	495	59.94

業績予想公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、第2四半期連結累計期間の業績並びに現時点において当社が入手可能な情報に基づき算定しましたので、公表いたします。

売上高は、重点市場である航空宇宙、電池、自動車のCASE(コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化)、サーバー・ICT(情報通信技術)関連市場へ顧客ニーズに合わせたソリューション提案営業を積極的に展開するため、感染拡大防止に対応したオンライン商談等を進めておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による先行きの不透明感により、当期中は取引先の設備投資の凍結、先送り等により市場環境は大変厳しい状況が続くものと予想されることから、前期に対し減収となる見込みとなりました。

損益面につきましては、原価低減と経費節減に努力を重ねてまいりますが、売上高の減収に伴う売上総利益の減少の影響が大きく、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前期を下回る見込みとなりました。

● 配当予想について

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—
今回修正予想	—	20.00	20.00
当期実績	0.00		
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	0.00	23.00	23.00

配当予想公表の理由

当社の利益配当は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けており業績に対応した配当を行うことを基本としつつ、企業体質の強化と今後の事業展開を勘案し、内部留保にも意を用い、決定する方針をとっております。

2021年3月期の期末配当予想につきましては、上記業績予想及び基本方針を踏まえ、総合的に勘案した結果、1株当たり20円とさせていただきます。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上